

**基本目的 9 行政機能が高くなる**

**行動目標 9-1 社会ニーズに対応した行政運営を行う** (所管課名 議会事務局議事課)

**任務** 議会が市民の代表機関としての役割を果たすとともに、議会に対する市民の関心を高める

**任務の成果・活動指標の推移**

**内部的業務**

H14実績	
H15実績	
H16実績	
H17実績	
H18目標	

**任務に対する評価**

**これまでの取組と成果、手段の妥当性**

**平成16～17年度**  
 本会議及び委員会において活発な議論が行われるなど、市民の負託を受けた議会としての意思反映に向けた取り組みがなされ、平成16年度には議員提案による四日市市市民自治基本条例(理念条例)が議決された。  
 議員の先進地調査、政策研修の成果が、一般質問や委員会審査に活かされ、地方分権時代における議会が果たすべき役割をベースに活発な議論がなされ、議会の活性化につながった。  
 市民により開かれた議会を目指し、一般質問のテレビ放映、市議会だよりの発行、ホームページの充実を始め、情報媒体の多様化に取り組んだ。  
 全国初の市議会モニター制度を発足させ、議会情報の提供と併せ、議員との意見交換会等を開催し、議会に対する意見・要望の収集に努め、議会運営に活かすべく取り組んだ。

**平成18年度**  
 テレビ・ラジオ中継や市議会モニターと広報広聴委員会との意見交換会や議会HP等を通じて、モニターや市民に対する議会情報の積極的な提供と、併せて意見・要望の集約に努め、市民の視点に立った議会改革の推進が図られるように取り組む。

**これからの課題、施策等展開の方向性**

平成17年度の広報広聴委員会ではVOD導入や市議会モニターの積極的な活用、広報媒体の見直しなどの意見が出されたが、今年度はこれらについてさらに検討し、議会に対する市民の関心を高めるよう取り組む。

**指標の説明**

--	--